





算数 学習リーダーの手引き（中学年）

学習の流れ	学習リーダーの言葉
<p>問題・課題をつかむ</p>	<p>☆今日の問題をいっしょに読みましょう。 ・「分かっていること・求めることは何ですか」</p> <p>☆今日の課題は <input type="text"/> です。</p>
<p>一人学びをする</p>	<p>☆自分で解いてみましょう。 時間は○分間です。（○時○分までです。）</p> <p>☆できた人はホワイトボード（黒板）に書いて発表の練習をしましょう。 ・図をかく。 ・ふき出しをかく。 ・立式し、答えを出す。 ・たしかめをする。</p> 
<p>とも学びをする</p>	<p>☆時間になりました。今していることをやめてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>時間延長</p> <p>☆もう少し時間がほしい人は手をあげてください。 何分必要ですか？（みんなに聞いてから先生に聞く。）</p> <p>☆○分間時間を延長します。</p> <p>☆できている人は他の解き方がないか考えてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>仲間分け</p> <p>☆ホワイトボードをはってください。（黒板に書いてください。）</p> <p>☆仲間分けをします。</p> <p>☆同じ考えやにている考えの人はいませんか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>発表</p> <p>☆考えたことを発表してください。 ○○さんからお願いします。まだ書けていない人は口で発表してください。</p> <p>☆付けたしはありませんか。</p> <p>☆質問や意見はありませんか。 *順番に発表してもらおう。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>◎自分とはちがう友だちの考え方などは書いておこう。</p> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>同じところを見つける</p> <p>☆それぞれの発表を聞いて、何か気がついたことはありませんか。</p> <p>☆出てきた考えで、同じところはありませんか。 *黒板に言葉を付けたしたり、カラーボードに大切だと思うことを書いてりする。</p> </div>
<p>まとめる</p>	<p>☆今日の学習のまとめをします。</p> <p>☆今日の学習で分かったことや、大切なことは何でしたか。 *でてきた意見を書く。（カラーボード）</p> <p>☆先生まとめをお願いします。</p> 
<p>練習問題をする</p>	<p>☆練習問題を解いてください。</p> <p>☆時間は○分です。</p> <p>☆時間になりました。やめてください。</p> <p>☆答え合わせをします。→黒板に書いてください。（発表してください。）</p>
<p>算数日記を書く</p>	<p>☆算数日記を書いてください。</p>

算数 学習リーダーの手引き（高学年）

学習の流れ	学習リーダーの言葉
問題・課題をつかむ	<p>今日の問題を全員で読みましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「分かっていること・求めることは何ですか」 ・「昨日までの学習とちがうところや、新しいことは何ですか。」 <p>☆今日の課題は <input type="text"/> です。</p>
一人学びをする	<p>☆自分で解いてみましょう。 時間は○分間です。（○時○分までです。）</p> <p>☆できた人はホワイトボード（黒板）に書いて発表の練習をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図をかく。 ・ふき出しをかく。 ・立式、答えを出す。 ・検算をする。 
とも学びをする	<p>☆時間になりました。今していることをやめてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>時間延長</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆もう少し時間がほしい人は手をあげてください。 何分必要ですか？（みんなに聞いてから先生に聞く。） ☆○分間時間を延長します。 ☆できている人は他の解き方がないか考えてください。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>仲間分け</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ホワイトボードをはってください。（黒板に書いてください。） ☆仲間分けをします。 ☆同じ考えや似ている考えの人はいませんか。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆考えたことを発表してください。 ○○さんからお願いします。まだ書けていない人は口で発表してください。 ☆この考えに付けたしはありますか。 ☆質問や意見はありませんか。 *順番に発表してもらおう。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>◎自分とはちがう友だちの考え方などは書いておこう。</p> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>共通することを見つける</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆それぞれの発表を聞いて、何か気がついてことはありますか。 ☆出てきた考えで、同じところはありませんか。 *黒板に言葉を付けたしたり、カラーボードに重要だと思うことを書いたりする。 </div> 
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> ☆今日の学習のまとめをします。 ☆○つの考えが出ましたが、どのようにまとめたらいいですか。 ☆今日のまとめは・・・でいいですか。 *カラーボードにまとめる。 ☆先生まとめをお願いします。
練習問題をする	<ul style="list-style-type: none"> ☆練習問題を解いてください。 ☆時間は○分です。 ☆時間になりました。やめてください。 ☆答え合わせをします。黒板に書いてください。（発表してください。）
算数日記を書く	<ul style="list-style-type: none"> ☆算数日記を書いてください。キーワードは何ですか？（自分たちで考え、先生に確認）

(低学年の手引き)

<こくごリーダー>

<こくごフォロー>

めあてをよむ

※めあてをよむ、めあてをかく

きょうかしょをよむ

※おひよみ。いっせいよみ、「。」よみ、だんらくよみ

※おひよみ。いっせいよみ、「。」よみ、だんらくよみ

めあてについて、じぶんのかんがえをかく

※じかんは () ぶん

※そのわけノート(ワークシート)をかく

<はやくおわたたら>

①みなおしをする

(まちがいはないか。あいてにつたわりやすいか。
くわしくかけているか。)

②ホワイトボードにかく

③ペアでせつめいしあう

めあてについてじぶんのかんがえをほっぴょうする

※「わたしは…だとおもいます。そのわけは、～に
〇〇とかいてあるからです。」

※ききたいことやおもったこと

まとめ

※ノートやワークシートにかく

ほっぴょう



<国語リーダー>

<国語フォロアー>

かだい
めあて・課題を読む

※課題を作る、課題を読む、課題を書く

はんい
今日の学習の範囲を読む

※追い読み。一斉読み、^{いっせい}「。」読み、^{たんらく}段落読み

※追い読み。一斉読み、^{いっせい}「。」読み、^{たんらく}段落読み

課題について、自分の考えを書く

※時間は () 分

※そのわけノート(ワークシート)をかく
<早く終わったら>

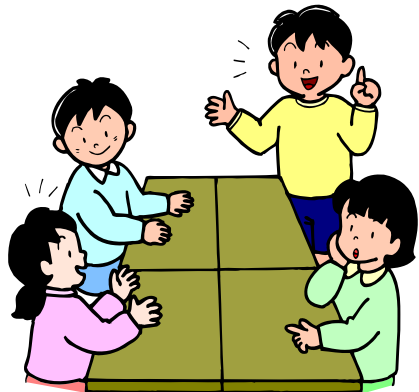
- ①見直しをする。
(まちがいはないか。相手に伝わりやすいか。
くわしく書けているか。)
- ②ホワイトボードに書く
- ③2人組で説明し合う

課題について自分の考えを発表する

※「わたしは…だと思えます。そのわけは、～に〇〇
と書いてあるからです。」
※質問や感想

まとめ

発表



<国語リーダー>

<国語フォロアー>

めあて・課題を読む

※課題を作る、課題を読む、課題を書く

今日の学習の範囲はんいを読む

※追い読み。いっせい一斉読み、「。」読み、だんらく段落読み

※追い読み。いっせい一斉読み、「。」読み、だんらく段落読み

課題について、自分の考えを書く

※時間は () 分

※そのわけノート(ワークシート)をかき
<早く終わったら>

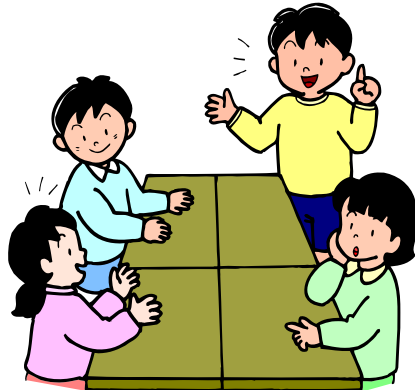
- ①見直しをする。
(まちがいはないか。相手に伝わりやすいか。
くわしく書けているか。)
- ②ホワイトボードに書く
- ③2人組で説明し合う

課題について自分の考えを発表する


※「わたしは…だと思ひます。そのわけは、～に〇〇と書いてあるからです。」
※質問や感想

まとめ

発表



算数 学習リーダーの手引き（ていがくねん）

かくしゅうの ながれ	かくしゅうリーダーのことば
もんだい・かだいを つかむ	<p>☆きょうのもんだいを いっしょによみましょう。</p> <p>・「わかっていること・きかれていることは なんですか」</p> <p>☆きょうの かだいは <input type="text"/> です。</p>
ひとりまなびを する	<p>☆じぶんで といてみましょう。じかんは ○ぶんかんです。(○じ○ぶん までです。)</p> <p>☆できたひとは ホワイトボード(こくぼん)にかいて はっぴょうの れんしゅうを しましょう。</p> <p>・えや ずを かいてみる。</p> <p>・ふきだしを かく。</p> <p>・しきを かく。</p> <p>・こたえを だす。</p> <p>・たしかめを する。</p> 
ともまなびをする	<p>☆じかんに なりました。いま していることを やめてください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>☆もうすこし じかんが ほしいひとは てを あげてください。 なんぶん いいますか?(みんなに きいてから せんせいに きく。)</p> <p>☆○ぶんかん じかンを えんちょうします。</p> <p>☆できている ひとは ほかの ときかたがないか かんがえてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>☆ホワイトボードを はってください。(こくぼんに かいてください。)</p> <p>☆なかまわけを します。</p> <p>☆おなじ かんがえや にている かんがえの ひとは いませんか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>☆かんがえたことを はっぴょう してください。</p> <p>○○さんから おねがいします。</p> <p>☆つけたしは ありませんか。</p> <p>☆しつもんや いけんは ありませんか。</p> <p>*じゅんぼんに はっぴょうしてもらおう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>☆ともだちの はっぴょうを きいて わかったことや いいなど おもった かんがえは ありませんか。</p> </div>
まとめる	<p>☆きょうの かくしゅうの まとめを します。</p> <p>☆せんせい まとめを おねがいします。(せんせいを よんで まとめを しましょう。)</p>
れんしゅうもんだい をする	<p>☆れんしゅうもんだいを といてください。</p> <p>☆じかんは ○ぶんです。</p> <p>☆じかんに なりました。 やめてください。</p> <p>☆こたえあわせをします。→こくぼんに かいてください。(はっぴょう してください。)</p>
さんすうにっきを かく	☆さんすうにっきを かいてください。

【ひとり学び】の進め方 中・高学年用

(1) 自分の考えをもつために・・・

① 答えの見当をつけてみよう。




☆ ～より大きく（小さく）なりそうだな。
 ☆ ～よりは大きく、～よりは小さくなりそうだな。

② どんな方法で考えられそうかな。

☆ 絵や図で考えたり、表を書いて考えたりすることはできないかな。
 ☆ 数直線を書いて考えることはできないかな。
 ☆ 前の時間やこれまで学習したことを使って、考えることはできないかな。
 ☆ ことばの式で考えることはできないかな。
 ☆ まず、かんたんな数字におきかえてみたら考えられるんじゃないかな。

(2) 自分の考えをノートに書きましょう。

☆ 友だちも見やすいノートの書き方を意識しましょう。

(ふきだし  をうまく使うのもいいですね。)

☆ 時間も気にして書いていきましょう。

☆ 友だちに説明できるように、自分の言葉でもまとめましょう。

☆ ホワイトボードに書くときは、ポイントになるところを赤ペンで書きましょう。



(4) 時間内に課題が終わったら、見直し

やほかの方法がないか考えたり、

見つけ勉強をしたりしましょう。



☆ 答えと見当をつけた数とを比べてみよう。おかしくないかな。
 ☆ ほかの方法でもできないかな。

【ひとり学び】の進め方 中・高学年用

(1) 自分の考えをもつために・・・

①答えの見当をつけてみよう。




- ☆ ～より大きく(小さく)なりそうだな。
- ☆ ～よりは大きく、～よりは小さくなりそうだな。

②どんな方法ほうほうで考えられそうかな。

- ☆ 絵や図で考えたり、表を書いて考えたりすることはできないかな。
- ☆ 数直線を書いて考えることはできないかな。
- ☆ 前の時間やこれまで学習したことを使って、考えることはできないかな。
- ☆ ことばの式で考えることはできないかな。
- ☆ まず、かんたんな数字におきかえてみたら考えられるんじゃないかな。

(2) 自分の考えをノートに書きましょう。

☆ 友だちも見やすいノートの書き方を意識いしきしましょう。

(ふきだし  をうまく使うのもいいですね。)

☆ 時間も気にして書いていきましょう。

☆ 友だちに説明できるように、自分の言葉でもまとめましょう。

☆ ホワイトボードに書くときは、ポイントになるところを赤ペンで書きましよう。



(4) 時間内かだいに課題が終わったら、見直し

やほかの方法ほうほうがないか考えたり、

見つけ勉強べんきょうをしたりしましょう。



- ☆ 答えと見当をつけた数とを比くらべてみよう。おかしくないかな。
- ☆ ほかの方法でもできないかな。

〈とも学びにおける目指す児童の学びの姿〉

四万十町立米奥小学校

	低 学 年	中 学 年	高 学 年
自分の考えを 説明するとき	○自分の考え（式など）を、言葉や具体物の操作等により説明することができる。	○自分の考え（式など）を、絵や図、表、算数用語を使って説明することができる。	○自分の考えを、筋道立てて式や言葉を使って説明することができる。
	○相手意識をもって話すことができる。 ○伝える相手の方を向いて話すことができる。 ○ノートやホワイトボード、具体物の操作等を示しながら話すことができる。		
友だちの考え を聞くとき	○友だちの考えを分かろうとして聞くことができる。 ○言い方が違っていても、式や具体物の操作が同じであれば、それらが同じ考えであるということが分かる。	○友だちの考えを自分の考えと比べながら聞くことができる。 ○友だちのノートやホワイトボードを見て、言い方が違っていても、その考えが同じ考えであるということが分かる。	○自分の考えと比べながら、友だちの考えや用いた方法について理解することができる。 ○表現の仕方が違っていても、数学的に同じ考えだということが分かる。 ○よりよい考えを追求し、自分の考えを修正することができる。
	○話している人の方を向いて聞いている。 ○必要な場合は、メモを取りながら聞くことができる。		
学習リーダー としての役割	○手本をまねたり、手引きを使ったりして、司会をすることができる。 ○質問や意見を聞くことができる。	○手引きを使って、司会をすることができる。 ○出された意見を簡単に類型化し、説明できる。	○意見を類型化し、「めあて」に沿った話し合いを進めることができる。 ○話し合った結果をまとめることができる。

(平成26年8月修正)

< めざせ！ まな たつじん
学びの達人 >



四万十町立米奥小学校

	1・2年生	3・4年生	5・6年生
じぶん かんが 自分の考えを せつめい 説明するとき	○自分の考え（しきなど）を、ブロックやタイルなどをつかってお話しすることができるようになろう。	○自分の考え（式など）を、絵や図、表、算数の用語（キーワード）を使って、友だちに分かるように説明することができるようになろう。	○自分の考えを、順序よく、わけも示しながら、友だちに分かりやすく説明することができるようになろう。
	○考えを伝える相手（聞いている人）の方を見て、話そう。 ○ノートやホワイトボード、ブロックなどを使って話すときは、それらを指し示しながら話せるようになろう。		
とも かんが 友だちの考え き を聞くとき	○友だちの話やせつ明を聞くときには、「友だちの考えを知りたい・分かりたい」という気持ちで聞こう。	○友だちの考えを自分の考えと比べながら聞こう。 「同じ考えだな」「自分が思いつかなかった考えだな」「途中までは同じだけど、ここはちがうな」と思いながら聞こう。	○友だちの考えを自分の考えと比べながら聞き、友だちがどんな考えややり方をしているのか分かるようになろう。 自分でも友だちの考えが説明できると「その考えが分かった」ということになるね。
	○言い方やせつ明するときにつかっただものがちがっていても、同じ考えだと分かるようになろう。	○友だちのノートやホワイトボードに書いてあることややり方を、どんな考えか分かるようにしながら見れるようになろう。 また、その考えを説明するときの言い方が違っていても、同じ考えを言おうとしているんだと分かるようになろう。	○言葉や言い方、説明するときに使ったものが違っていても、同じ考えを言おうとしているんだと分かるようになろう。 ○出された考えや話し合ったことから、よりよいものはどれか考え、自分の考えを見直したり、よりよいものに直したりすることができるようになろう。
○話している人の方を見て、聞こう。			
○必要なときには、メモを取りながら聞けるようになろう。			
しかい かくしゅう 司会（学習リーダー） やくわり の役割	○先生や友だちのまねをしたり、すすめ方のカードを見たりしながら、とも学びのしかいができるようになろう。	○進め方のカードを使いながら、とも学びの司会ができるようになろう。 時間も気にしながら進められるとすばらしいね。	○とも学びのときに出された考えを、同じ考え同士でまとめて仲間分けし、「今日のめあて」に沿って話し合いを進めていけるようになろう。
	○はっぴょうした友だちに、聞きたいことやいけんがないか、みんなにたずねることができるようになろう。	○とも学びのときに出された考えや話し合ったことを、同じ考えどうしでまとめてなかま分けし、どんな考えがあったのか説明することができるようになろう。	○「今日のめあて」に沿って、とも学びで話し合ったことを整理して、まとめることができるようになろう。

【とも学び】のすすめ方 低学年用①

(1) 何を聞かれているのか考えながら、もんだいをしっかり読みましょう。

(みんなで、声に出して、もんだいをよむ。)

(2) もんだいをノートにうつして、わかっていることには赤線、聞かれていることには青線をひきましょう。

時間は、()分間です。

(せきにもどって、自分もノートに書く。)



(3) 時間になったので、はっぴょうしてください。

①わかっていることは何ですか？

②聞かれていることは何ですか？

③これまでの学しゅうと、同じところはないですか？

④これまでの学しゅうと、ちがうところはないですか？

(4) 今日のめあてを考えましょう。

(5) めあてがきまったので、ノートに書きましょう。

(せきにもどって、自分もノートに書く。)



【とも学び】のすすめ方 低学年用②

(【ひとり学び】の時間が終わったら)

(1) 時間がきたので、やめてください。これから、【とも学び】をします。くばんの前にあつまってください。



(2) 自分の考えを、はっぴょうしてください。

(手をあげている友だちをじゅんばんにあてます。いつも同じ人からにならないようにしましょう。みんながはっぴょうできるようにしましょう。)

(友だちがはっぴょうしているときは、さいごまで聞くようにしましょう。)

(3) みんなの考えの中に、同じ考えやにている考えはありませんか？

(同じ考えやにている考えは、ボードをくっつけてはります。)

(4) しつもんやわからないところはありますか？



【とも学び】の進め方 高学年用①

(1) 何を聞かれているのか考えながら、問題をしっかり読みましょう。

(みんなで、声に出して、問題を読む。)

(2) 問題をノートに写して、わかっていることには**赤線**、聞かれていることには**青線**を引きましょう。時間は、()分間です。

(席にもどって、自分もノートに書く。)

(3) 時間になったので、発表してください。

①わかっていることは何ですか？

②聞かれていることは何ですか？

③これまでの学習(問題)と、同じところはないですか？

④これまでの学習(問題)と、ちがうところはないですか？



(4) 今日のめあてを考えましょう。

(5) めあてが決まったので、ノートに書きましょう。

(席にもどって、自分もノートに書く。)



(6) 答えの予想をしましょう。

☆ ~より大きく(小さく)なりそうだな。
☆ ~よりは大きく、~よりは小さくなりそうだな。

(7) どのような方法(やり方)でとけそうか、考えましょう。

☆ 絵や図で考えたり、表を書いて考えたりすることはできないかな。
☆ 数直線で考えることはできないかな。
☆ これまで学習したことを使って、考えることはできないかな。
☆ ことばの式で考えることはできないかな。
☆ かんたんな数字におきかえて考えてみることはできないかな。

(8) みんなから出された方法の中で、自分でできそうな方法を決めましょう。

【とも学び】の進め方 高学年用②

(【ひとり学び】の時間が終わったら)

(1) 時間がきたので、やめてください。
これから【とも学び】をします。



(2) 自分の考えを、発表してください。

(いつも同じ人からにならないようにしましょう。)

(友だちが発表しているときは、自分の考えと比べながら、どんな考えなのか最後まで聞きましょう。

質問などがある時には、友だちが言い終わってから聞きましょう。)

(3) 出された考えを整理します。

〇〇というところは、同じ考え(似ている考え)ですね。

〇〇というところは同じだけど、

△△のところはちがう考え(ちがう方法)ですね。

ちがう考え方(方法)が〇つありますね。

〇〇さんの考えのポイントは、～ですね。

(4) 今日のめあてを確認します。

今日のめあては「～」ですね。

そのめあてにそって、出された考えについて話し合しましょう。

(いろいろな方法がある時には、よりよい方法はどれか。ちがう考えがある時には、どの考えが正しいのか。)

(5) 今日の【とも学び】で話し合ったことをまとめます。

(【とも学び】で解決できなかったことや、困ったことがあった時は、先生がわたってきたときに司会が報告しましょう。)

☆【とも学び】で話し合ったことは、**青ペン(青色の色えんぴつ)**で記録やメモをしておこう。



【とも学び】の進め方 すす 中学年用①

(1) 何を聞かれているのか考えながら、もんだい問題をしっかり読みましょう。

(みんなで、声に出して、もんだい問題を読む。)

(2) 問題をノートに写して、わかっていることには赤線、聞かれていることには青線をひきましょう。

時間は、()分間です。

(せき席にもどって、自分もノートに書く。)



(3) 時間になったので、はっぴょう発表してください。

①わかっていることは何ですか？

②聞かれていることは何ですか？

③これまでのがくしゅう学習と、同じところはないですか？

④これまで(きのう)の学習と、ちがうところはないですか？

(4) 今日のめあてを考えましょう。

(5) めあてがき決まったので、ノートに書きましょう。

(席にもどって、自分もノートに書く。)



【とも学び】の進め方 すす 中学年用②

（【ひとり学び】の時間がおわったら）

- (1) 時間がきたので、やめてください。
これから、【とも学び】をします。
(こくばん 黒板のあつ前に集まってください。)



- (2) 自分の考えを、はっぴょう発表してください。聞くときは、自分の考えとくらべながら聞きましょう。

(手をあげている友だちをしゅんばん順番にあてます。いつも同じ人からにならないように
しましょう。みんなが発表できるようにしましょう。)

(友だちが発表しているときは、さい後まで聞くようにしましょう。)



- (3) みんなの考えの中に、同じ考えやにている考えはありませんか？
(同じ考えやにている考えは、ボードをくっつけてはります。)

- (4) しつもん質問やわからないところはありませんか？

☆【とも学び】で話し合ったことは、青ペン（青色の色えんぴつ）で記録やメモをしておこう。

- (5) 出された考えを整理します。

出された考え方（方法）が〇つありますね。この考えは、～ですね。

（〇〇さんの考えのポイントは、～ですね。）

〇〇というところは同じだけど、△△のところはちがいますね。

（【とも学び】でこまったことがあった時は、先生がわたってきたときにしかい司会がほうこくしましょう。）

- (4) 今日のめあてを確認します。今日のめあては「～」ですね。

いろいろな方法ほうほうがある時には、よりよい方法はどれですか。

ちがう考え（ところ）がある時には、どの考えがいいですか。

- (5) 今日のまとめを考えましょう。

「^{がく}学しゅう^てリーダーの手びき」

(算数：低学年用)

<つかむ>

- 先生は～と言いましたね。
- もんだいを（みんなで・○○さんが）読みましょう。さん、はい。
- 分かっていることは何ですか。
- きいていることは何ですか。（だから、何ざんでときますか。）

<かながえる・ひとりでとく>

- しつもんやこまっていることはありませんか。
- これから「ひとり学び」でもんだいをときましょう。（とけたら知らせて下さい。）（時間は分です。）
- とけたらペア対話をしていきましょう。

<みんなでとく・分かる>学しゅうリーダーさんは前に出て、しめいする。

- これから「とも学び」をします。
- はっぴょうしましょう。（しきやこたえをかきましょう。）
- いけんやしつもんはありませんか。
- にたいけんやちがういけんの人はいませんか。
- （たくさんいけんが出たら）
どのかながえがいいと思いますか。
- 分かったことや気づいたことを言って下さい。

<れんしゅうする・まとめる>

- れんしゅうもんだいをときましょう。
- 今日のべんきょうのまとめやかんそうを書きましょう。（はっぴょうしましょう。）



♥ ^{がく}学しゅうリーダーさんを
^{ちゅうしん}中心に、みんなできょうりょく
して、べんきょうをすすめて
いきましょう。



「学習リーダーの手引き」

(算数高学年用)

〈つかむ〉

- これから～をします。(先生の指示をみんなで確認する。)
- 問題を(みんなで・○○さんが・△△さんから)読みましょう。
- 分かっていることは何ですか。
- きいていることは何ですか。(だから、何算でときますか。)
- 前の時間の問題とちがうところはどんなところですか。
- 今日の「めあて」は～です。ノートに書きましょう。

〈考える・ひとり学び〉

- 質問やこまっていることはありませんか。
- どんな方法で考えますか。(答えを予想しましょう。)
- 「ひとり学び」で問題をときましょう。
(とけたら知らせて下さい。)(時間は 分です。)
- とけたら説明や発表の準備をしましょう。
(ペア対話もしましょう。)

〈みんなで解決する〉学しゅうリーダーさんは前で指名する。

- これから「とも学び」をします。
- 発表しましょう。(式や答えを書きましょう。)
- 意見や質問はありませんか。
- にた意見やちがう意見の人はいませんか。
- どの考えが(分かりやすい・使いやすい)と思いますか。
- 分かったことや気づいたことを言って下さい。

〈練習する・まとめる〉

- 練習問題をときましょう。→ 答え合わせをしましょう。
- 今日の学習をふり返り、めあてに対してのまとめや感想を書きましょう。(発表しましょう。)



♥学習リーダーさんを中心に、
みんなで協力して、学習を
深めて行きましょう。

